

第8回 豊川宝飯ロータリークラブカップ 兼

豊川サッカー選手権大会 大会要項

- 1 主 旨： 日頃交流する機会の少ない豊川サッカー協会加盟(県社会人・県シニア・豊川社会人)と高校生チーム(2種)とが対戦することにより、互いの交流とレベルアップを図る。
- 2 主 催： 豊川サッカー協会
- 3 主 管： 豊川サッカー協会1種委員会、2種委員会
- 4 協 賛： 豊川宝飯ロータリークラブ
- 5 日 程： 2023年3月12日(日)は交流戦とし、19日(日)は大会とする。
ただし東三河選手権との連動により変更あり。
- 6 会 場： 市民のスクエア
- 7 参加資格： 豊川サッカー協会に所属するチーム
- 8 大会形式： リーグ戦方式(19日)
順位決定は以下のとおりとする。
① 勝点(勝3、引き分け1、負0) ②得失点差 ③総得点
最終順位は2試合の勝点等の合計とする。
- 9 競技規則： (公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。
- 10 競技会規定：
 - (1) 競技のフィールド
本大会は人工芝フィールドにて行う。
 - (2) ボール
検定球5号球(各チーム持ち寄りとする)
 - (3) 競技者の数
 - ① 競技者の数：11名

- ②交代要員の数：制限なし
- ③交代を行うことができる数：制限なし
- (4) 役員の数
 - チームベンチに入る事が出来る役員の数：3名以内
- (5) テクニカルエリア 設置しない。
- (6) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム
 - ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ソックス）は正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを各試合に必ず携行する事。（FP・GK用共）
シャツの色彩は審判が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - ② 装身具：一切の装身具の着用を禁止し、装身具を覆うテープの使用も不可とする。
- (7) 審判の用具
 - 審判の服装については、主審は審判服を着用のこと。副審はビブス可とする。

11 競技時間：

- ① 試合時間：60分（前・後半30分）
- ② ハーフタイムのインターバル：原則として5分（前半終了から後半開始まで）
- ③ アディショナルタイム表示：実施しない

12 その他：

- ① 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。
- ② チームベンチ：ピッチ上本部からフィールドに向かって
 - 左側・・・対戦表の左（上）に記載されているチーム
 - 右側・・・対戦表の右（下）に記載されているチーム
- ③ 本大会期間中に警告を2回受けた者は、次の1試合に出場できない。
- ④ 本大会に於いて退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、規律委員会に於いて決定する。
- ⑤ 実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

- 13 表彰： 優勝チーム：賞状・優勝カップ・記念品を授与する。
準優勝・第3位チーム：表彰状・記念品を授与する。
※表彰は2023年度代表者会議時（2023年4月）とする。

14 組合せ： 別紙組合表を参照のこと。(サイト掲載)

15 その他：

- ① 怪我・事故等は各チーム（スポーツ保険）にて対処することとし、主催者側は一切の責任を負わないものとする。
- ② 会場準備は第1試合の両チームで行い、最終試合の両チームにて片付けを行う。
- ③ ゴミは各チームにて持ち帰る。

16 問い合わせ先： 豊川サッカー協会 1種委員会理事 伊藤 携帯：090-9948-3723
2種委員会理事 塩田 携帯：080-1612-0416

以 上